



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年11月13日

上場会社名 神戸天然物化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6568 URL <https://www.kncweb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮内 仁志
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 先砥 庸治 TEL 078 (955) 9900
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,590	5.1	196	175.0	228	119.2	167	25.0
2020年3月期第2四半期	2,463	△15.8	71	△86.1	104	△81.0	134	△67.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	21.67	-
2020年3月期第2四半期	17.38	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	12,080	9,873	81.7
2020年3月期	12,770	9,827	77.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 9,873百万円 2020年3月期 9,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	0.00	-	25.00	25.00
2021年3月期	-	0.00	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	-	-	25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	7.1	950	65.4	1,000	55.1	740	42.7	95.55

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	7,760,300株	2020年3月期	7,744,900株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	36株	2020年3月期	36株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	7,749,492株	2020年3月期2Q	7,727,354株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における国内経済及び世界経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響による経済活動の停滞により、急激に景気は減速しました。このところ持ち直しの動きも見られますが、先行き不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当社は中期経営計画の基本方針に沿って、引き続き生産ソリューション提供の拡大による事業構造の変革、新技術の開発、製造合理化等による一層の業績改善に注力してまいりました。

機能材料事業部門は、エレクトロニクス関連部材の研究・開発ステージの販売が軟調に推移しました。一方、医薬中間体等の開発ステージの販売が堅調に推移した結果、売上高は1,132,447千円(前年同四半期比3.9%増)となりました。

医薬事業部門は、研究ステージの販売が軟調に推移しました。一方、量産ステージの販売がコロナ禍においても好調に推移しました。その結果、売上高は1,108,673千円(前年同四半期比12.0%増)となりました。

バイオ事業部門は、新規量産案件の獲得により量産ステージの販売が好調に推移しました。一方、開発ステージの販売は低調に推移しました結果、売上高は348,908千円(前年同四半期比9.0%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,590,029千円(前年同四半期比5.1%増)、営業利益は196,512千円(前年同四半期比175.0%増)、経常利益は228,114千円(前年同四半期比119.2%増)、四半期純利益は167,897千円(前年同四半期比25.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は3,894,698千円となり、前事業年度末に比べて440,491千円減少いたしました。これは主に製品が179,665千円及び仕掛品が302,728千円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が202,519千円及び売掛金が947,242千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は8,185,883千円となり、前事業年度末に比べて249,606千円減少いたしました。これは主に減価償却費の計上等で有形固定資産が290,052千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は12,080,582千円となり、前事業年度末に比べて690,098千円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,108,175千円となり、前事業年度末に比べて607,607千円減少いたしました。これは主に借入金の約定返済により1年内返済予定の長期借入金が100,000千円及びその他流動負債が537,840千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は1,098,484千円となり、前事業年度末に比べて129,303千円減少いたしました。これは主に借入金の約定返済により長期借入金が129,996千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,206,659千円となり、前事業年度末に比べて736,910千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は9,873,922千円となり、前事業年度末に比べて46,812千円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が46,064千円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、得られた資金は812,474千円（前年同四半期は548,461千円の使用）となりました。これは主にたな卸資産の増加額560,625千円の減少要因があった一方で、税引前四半期純利益227,385千円、減価償却費469,207千円、売上債権の減少額943,711千円の増加要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、使用した資金は590,021千円（前年同四半期は979,170千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出575,122千円の資金減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、使用した資金は424,972千円（前年同四半期は523,489千円の使用）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出229,996千円及び配当金の支払額193,363千円の資金減少要因があったことによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2020年5月13日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想には、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大による影響については不確定要素が多く、事業活動への影響を合理的に算定することが困難であるため業績予想には織り込んでいませんが、9月末現在、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大による業績への影響は、顧客の研究開発計画の遅れ及びサプライチェーンの混乱による原材料調達の遅れが発生しているものの、軽微と見通しています。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,476,410	1,273,891
売掛金	1,527,406	580,163
製品	169,231	348,897
仕掛品	820,260	1,122,989
原材料及び貯蔵品	296,172	374,403
その他	45,707	194,353
流動資産合計	4,335,189	3,894,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,171,857	3,600,861
機械装置及び運搬具(純額)	1,573,478	1,787,220
土地	1,821,978	1,821,978
その他(純額)	1,128,537	195,738
有形固定資産合計	7,695,851	7,405,799
無形固定資産	83,543	71,861
投資その他の資産	656,096	708,223
固定資産合計	8,435,490	8,185,883
資産合計	12,770,680	12,080,582
負債の部		
流動負債		
買掛金	232,726	287,195
1年内返済予定の長期借入金	459,992	359,992
未払法人税等	121,711	91,252
賞与引当金	200,000	205,000
受注損失引当金	3,892	5,115
その他	697,459	159,619
流動負債合計	1,715,782	1,108,175
固定負債		
長期借入金	968,343	838,347
退職給付引当金	259,445	260,137
固定負債合計	1,227,788	1,098,484
負債合計	2,943,570	2,206,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,969,394	1,982,631
資本剰余金	1,869,394	1,882,631
利益剰余金	5,912,915	5,887,191
自己株式	△51	△51
株主資本合計	9,751,654	9,752,402
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	75,455	121,519
評価・換算差額等合計	75,455	121,519
純資産合計	9,827,109	9,873,922
負債純資産合計	12,770,680	12,080,582

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	2,463,280	2,590,029
売上原価	1,862,070	1,821,736
売上総利益	601,209	768,293
販売費及び一般管理費	529,751	571,781
営業利益	71,458	196,512
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,134	2,297
助成金収入	32,773	31,914
その他	3,477	4,403
営業外収益合計	38,384	38,615
営業外費用		
支払利息	2,102	5,295
支払手数料	3,252	1,232
その他	434	485
営業外費用合計	5,789	7,013
経常利益	104,053	228,114
特別利益		
固定資産売却益	80,234	27
特別利益合計	80,234	27
特別損失		
固定資産除却損	1,381	756
特別損失合計	1,381	756
税引前四半期純利益	182,906	227,385
法人税、住民税及び事業税	51,327	70,142
法人税等調整額	△2,709	△10,654
法人税等合計	48,618	59,487
四半期純利益	134,287	167,897

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	182,906	227,385
減価償却費	372,156	469,207
賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	5,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	404	692
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△5,023	1,222
受取利息及び受取配当金	△2,134	△2,297
助成金収入	△32,773	△31,914
支払利息	2,102	5,295
有形固定資産売却損益 (△は益)	△80,234	△27
固定資産除却損	1,381	756
売上債権の増減額 (△は増加)	△278,829	943,711
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△436,853	△560,625
仕入債務の増減額 (△は減少)	△90,494	54,468
前受金の増減額 (△は減少)	15,880	△22,451
その他	△54,580	△206,791
小計	△406,090	883,633
利息及び配当金の受取額	2,134	2,297
助成金の受取額	32,773	31,914
利息の支払額	△2,100	△5,234
法人税等の支払額	△175,177	△100,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	△548,461	812,474
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,049,832	△575,122
有形固定資産の売却による収入	80,234	27
投資有価証券等の取得による支出	△31,739	△1,964
投資有価証券等の売却による収入	25,388	-
その他	△3,221	△12,962
投資活動によるキャッシュ・フロー	△979,170	△590,021
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△328,366	△229,996
配当金の支払額	△192,689	△193,363
その他	△2,434	△1,612
財務活動によるキャッシュ・フロー	△523,489	△424,972
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,051,122	△202,519
現金及び現金同等物の期首残高	3,042,310	1,476,410
現金及び現金同等物の四半期末残高	991,188	1,273,891

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業は、事業セグメントの集約基準に基づいてこれらを集約し、「有機化学品の研究・開発・生産ソリューション事業」を単一の報告セグメントとしております。そのため、セグメント情報を省略しております。